

区民環境委員会資料
令和7年4月16日
産業経済部産業振興課

板橋区産業振興構想2035骨子案について (概要版)

「板橋区産業振興構想2035骨子」の概要

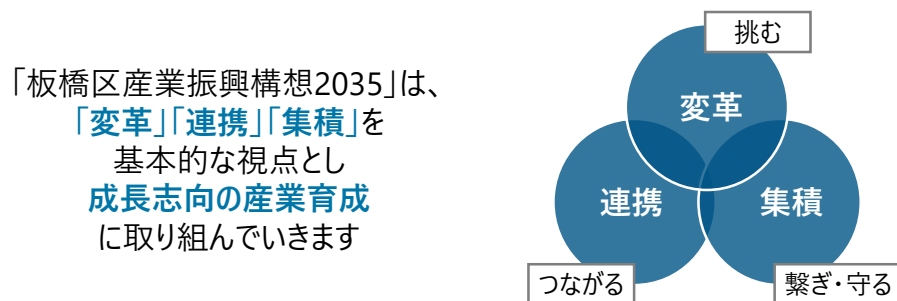
1. 構想策定の目的と構想の期間

人口減少、脱炭素化、ライフスタイルの多様化、原料・資材の高騰、地政学リスクの高まり、急速なAI技術の進展など、社会情勢の大きな変化により、区内産業を取り巻く経済環境は先行きの見通しが不透明な状況にあります。

この状況を踏まえ、今後も長期的に区内産業が発展を続けられるよう、区内産業の現状と産業振興を巡る世の潮流を踏まえた、板橋区の産業振興政策の指針となる「板橋区産業振興構想2035」を策定します。

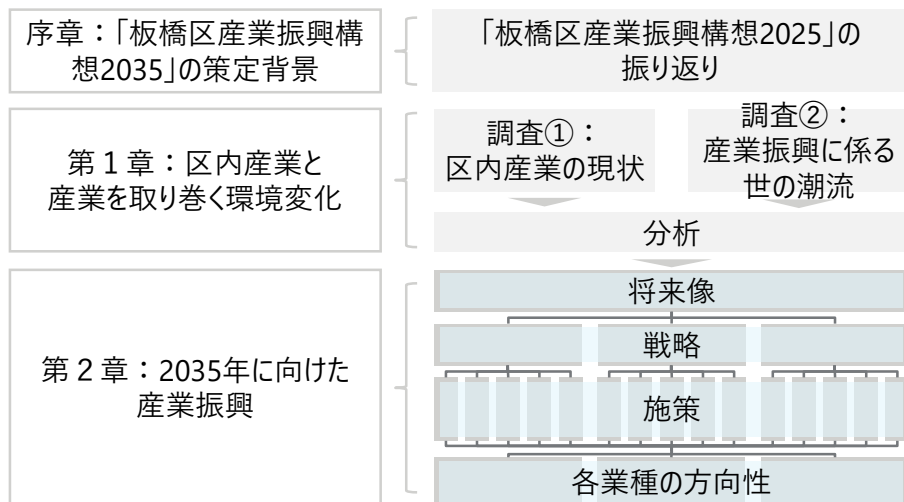
上位計画にあたる「板橋区基本構想」に合わせ、「板橋区産業振興構想2035」の構想期間は、令和8年度を初年度とした令和17年度までの10ヶ年とします。

2. 構想の策定方針



3. 構想（骨子）の全体像

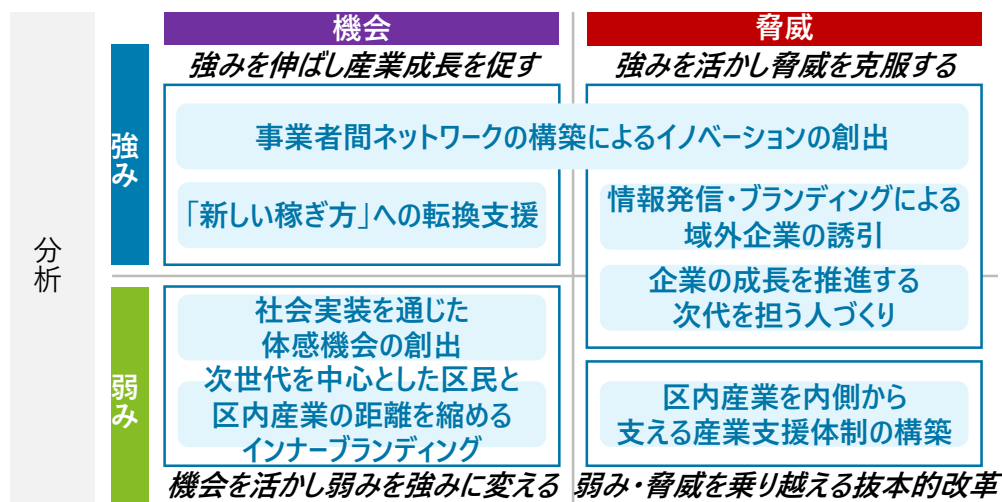
「板橋区産業振興構想2035（骨子）」は、序章、第1章、第2章から構成されます。



4. 調査・分析（第1章）のサマリ

調査・分析パートにあたる第1章では、板橋区産業の強み・弱みと、産業振興を取り巻く世の中の流れにおける板橋区にとっての機会・脅威を調査し、今後の板橋区産業に求められる戦略を導出しました。

区内産業の現状	強み	工業を中核とした多様な産業	板橋区ならではのストーリー	都内外を繋ぐ結節点	光学の競争力の高さ
	弱み	創業者数の低迷	付加価値に繋がる企業間連携の不足	人材不足・後継者不足	生活の中で産業に触れる機会の減少
調査②…産業振興に係る世の潮流	機会	イノベーション創出による競争力の獲得	光学関連市場の成長	データ活用等による事業領域の拡大	
	脅威	事業者間でのエコシステム形成の必要性	人材の奪い合いの加速	高度なデータ活用の必須化	

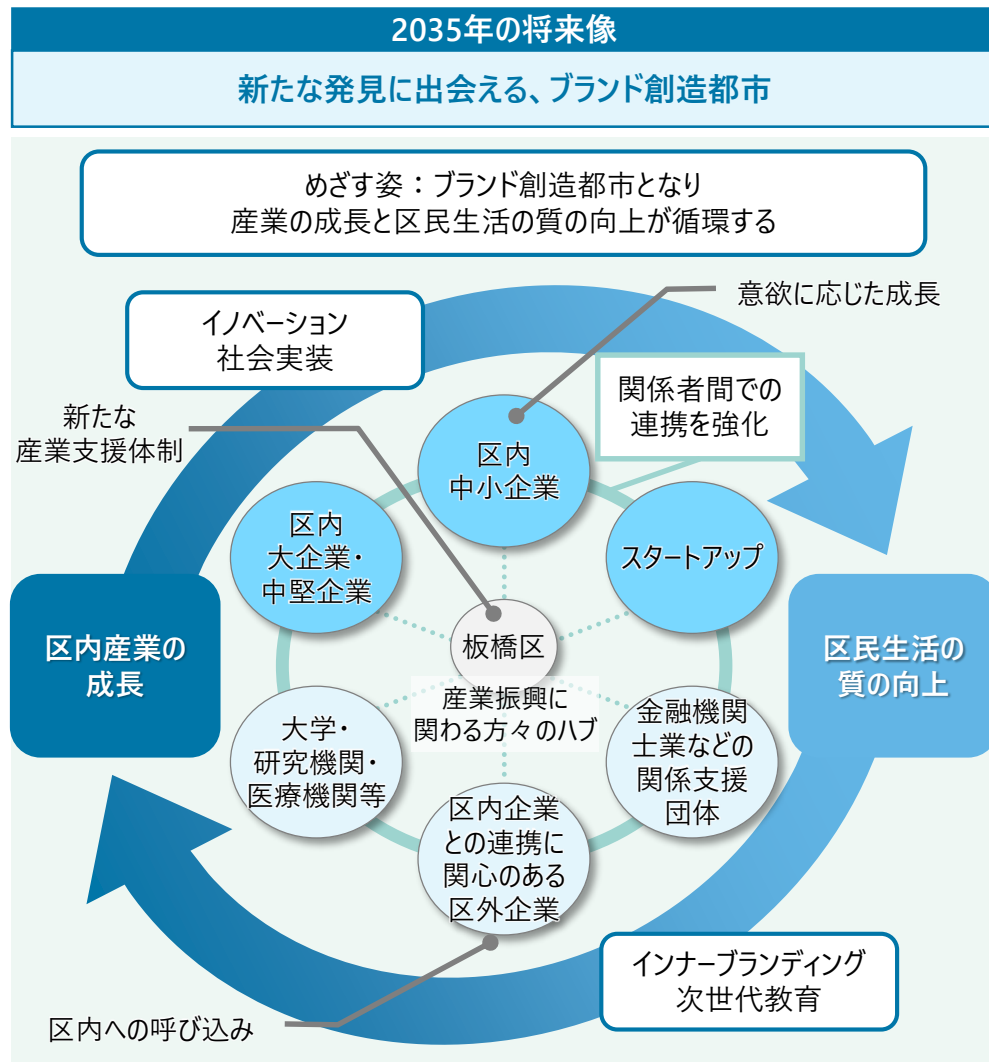


「板橋区産業振興構想2035骨子」の概要

5. 2035年の板橋区産業の将来像と板橋重点イノベーション分野

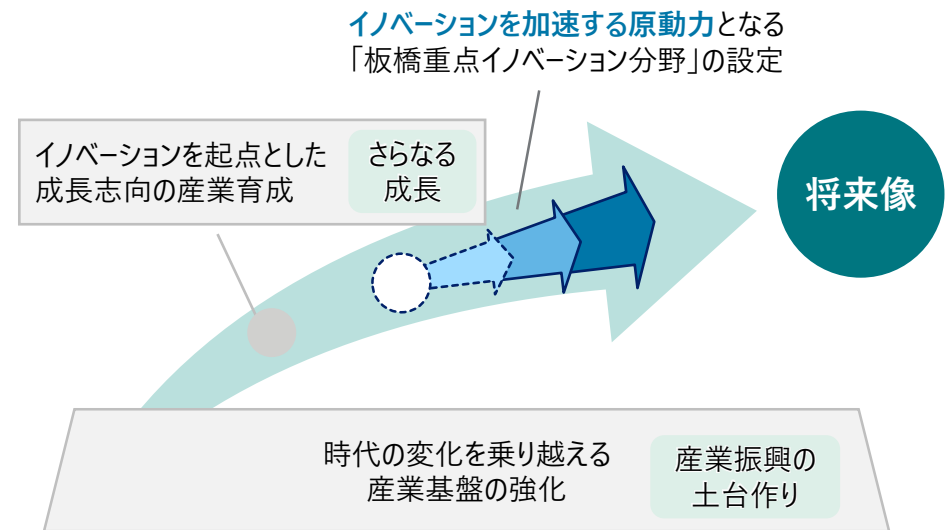
板橋区は新たなひとや技術等との出会いを通じて多くのイノベーションが創出される「ひととひとがつながることで産業が成長するまち」というブランドを確立します。

「板橋区産」・「板橋区発」であることが付加価値となり、さらに新たなひとが板橋区に集まり産業が成長を続ける循環ができる、ブランド創造都市となることをめざします。

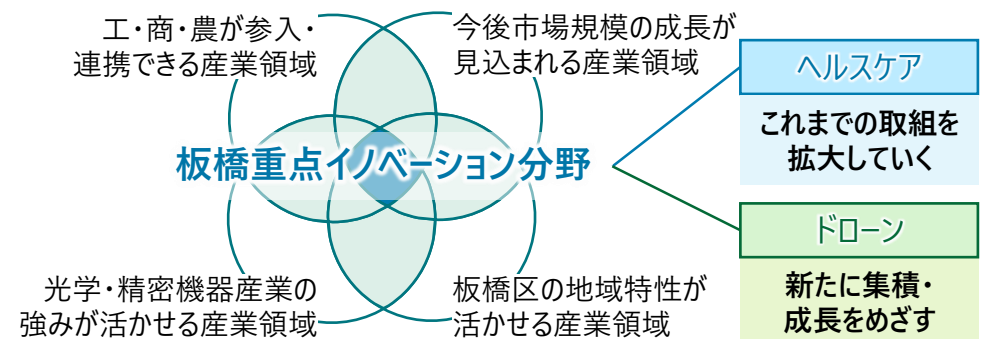


将来像を実現するために、まず土台となる産業基盤を強化します。さらに成長志向の産業育成を行い、区独自のイノベーションを加速させるため、「板橋重点イノベーション分野」を定めます。当面は「ヘルスケア」と「ドローン」を本分野とし、時代の変化に合わせ2035年までの10年間で定期的に見直します。

将来像実現に向けた方向性



「板橋重点イノベーション分野」の設定



「板橋区産業振興構想2035骨子」の概要

6. 将来像を実現するための3つの柱と7つの戦略

将来像を実現するために、3つの柱と7つの戦略を掲げ、様々な施策に取り組みます。

柱1 時代の変化を乗り越える産業基盤の強化

戦略1：
区内産業を内側から支える
産業支援体制の構築

産業マネジメント
組織の組成

包括的な
伴走支援

戦略2：
企業の成長を推進する
次代を担う人づくり

多様な人材の
確保・定着

リーダーとなる
中核人材の
育成機会の創出

柱2 イノベーションを起点とした成長志向の産業育成

戦略3：
「新しい稼ぎ方」への
転換支援

事業承継・
新規創業・
事業継続
支援

業態転換・
事業拡大
支援

戦略4：事業者間
ネットワークの構築による
イノベーション創出

イノベーション
をリードする
スタートアップ
の育成

成長分野
での
イノベーション
創出

戦略5：情報発信・
ブランディングによる
区外企業の誘引

ブラン
ディング

情報
発信

柱3 産業の成長と区民生活の融和

戦略6：次世代を中心とした
区民と区内産業の距離を縮める
インナーブランディング

原体験となる
にぎわい機会の
創出

区内産業を
担う児童・
生徒を育てる
次世代教育

戦略7：
社会実装を通じた
体感機会の創出

実証フィールドと
実装フィールドの
整備

社会実装の
仕組み構築

産業支援施設の整備と工業専用地域の機能維持

7. 各業種の方向性

板橋区の主要産業である工業・商業・農業の特徴に基づき、**各産業の役割と方向性を定め、また、業種間での連携を促進**することで、板橋区産業全体の成長を実現します。

工業

役割

区内産業の中核を担う存在であり続ける

方向性

工業集積の
維持・拡大

区内のイノベーション
創出のけん引

新たな物流網の
構築による
産業の成長

光学・精密機器産業

役割

国内のトップ産業をめざし区内産業の成長をけん引する

方向性

成長分野での
イノベーション創出

国内外の広域
ネットワークの強化

区内の看板としての
ブランド強化

印刷・同関連業

役割

地場産業としての伝統を守りつつ変革のモデルとなる

方向性

新技術への注力や
ソリューションビジネスへの転換

絵本産業の創出による高い
技術力の維持・発展と
稼ぐ力の強化

商業

役割

事業者が垣根を越えて連携し新たな消費者を獲得する

方向性

継続した商店街の
組織力強化

個店の集客力と
経営力の強化

垣根を超えた
連携の促進

農業

役割

新たな農の価値創造により区民生活に彩りと豊かさをもたらす

方向性

継続した
農地保全と
農業人材育成

新たな
「農との触れ合い
機会」の創出

都市農業
への挑戦

業種間連携の方向性

工業が中核でありつつ、工業・商業・農業と多様な産業が集積する板橋区においては、工業を起点とした工・商・農の連携を促進することで、**産業全体の競争力強化と、区民生活と産業の融和につなげます。**